

# 令和3年度 原中学校コミュニティ・スクール事業計画書

## 1 施設の設置目的を踏まえた管理運営計画

コミュニティ・スクールは、地域の方々の生涯学習や地域活動の身近な場として、相互交流を深めることを目的に、親しみのある使いやすい施設づくりに努めていきます。

また、地域や学校との連携強化に努め、情報交流と共有化を図り、相互協力のもとに周辺地域の要望等を、管理運営に反映させるように努めます。

## 2 地域特性、地域ニーズを踏まえた管理運営計画

原中学校コミュニティ・スクールは、和泉川と阿久和川に挟まれた地域にあります。かまくら道を軸に開発が進み、原中学校を中心に様々な活動が展開され、新旧住民の交流が穏やかに広がって、地域コミュニティの形成がなされてきた地域です。この地域特性を勘案し、幅広い年齢層の多様なニーズに対応した事業を展開し、良質なサービスを提供します。

- ① 地域の子どもたちが安心して過ごせる居場所となれるよう、環境づくりや声掛けなどに努めます。
- ② 笑顔・親切・公平をモットーに、来館者の立場に立った接遇に努めます。
- ③ 館内の清掃に努め、清潔で居心地の良い環境づくりを心がけます。

## 3 施設の安全性、安定的な維持管理計画

- ① 館長及びスタッフを適切に配置し、館の円滑運営に努めます。
- ② 個人情報保護について研修を全職員に実施し、法及び条例の趣旨の周知と、日々の事務における個人情報の保護の徹底を図っていきます。
- ③ 緊急対応マニュアル等に基づいて、防犯・防災その他の緊急時対応には万全を期していきます。
- ④ 建物・設備について、利用に支障のないよう日頃から状況を把握し、公共施設としての維持・管理に努めていきます。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染拡大防止に努め、以下のことを実施します。
  - ア コミスク職員、利用者のマスク着用、手指消毒、館内の換気の徹底。
  - イ 消毒にかかる物品の購入、館内への設置、備蓄。
  - ウ オゾン除菌機、受付ビニールシートの設置。
  - エ ソーシャルディスタンス維持のための空間づくり。(テーブル・椅子等の撤去ならびにテーブル、床のライン等の表示。)
  - オ 玄関の利用区分の表示。(団体利用と個人利用)
  - カ 研修室利用後の利用者とコミスク職員による館内の消毒。
  - キ 貸し出し書籍の消毒。
  - ク 利用人数の制限。(団体利用とサロン利用)
  - ケ 掲示物、口頭による感染拡大防止への啓発。
  - コ 貸し出し物品の制限。

## 4 利用者ニーズの把握、サービスの向上計画、利用促進計画

- ① 来館者と直接、接する日常業務を通して、利用者の意見や要望をキャッチし、サービス向上に活かしていきます。また、クレームは重要なニーズであると認識し、真摯に受止め、迅速に対応し、その後の管理運営に活かすよう努めます。
- ② 地域関係団体代表の委員で構成される運営委員会を活用し、地域のニーズを把握します。
- ③ 個人利用者の大半が図書利用者でもあることから、希望図書を踏まえた図書選定に努め、良質図書の配架に努めます。また、利用者の図書検索が迅速に行えるよう、分り易い図書情報の提供と配架方法に工夫をこらし、地域のミニ図書館として充実させていきます。
- ④ コミスクだより、ホームページ等の広報活動により、コミュニティ・スクールが地域の皆様のための身近な施設であり、誰でも気軽に利用できる施設であることを発信していきます。

## 5 自主事業計画

- ① 地域や利用者のニーズを十分に把握して、年齢性別などが偏らず、幼児から高齢者まで多くの方が気軽に参加できる事業を展開します。
- ② 内容がマンネリ化しないように、新しい魅力ある事業を積極的に企画し、利用者に生涯学習の機会を提供します。企画にあたって区内各施設との共通テーマである健康づくり事業を取り入れます。
- ③ 地域で活動している個人や団体を自主事業の講師に招き、地域の文化活動を支える人材を育成していきます。
- ④ 自主事業の実施により形成されたグループが、独立したサークルやコミュニティ団体として発展していけるように育成・支援していきます。

令和3年度 原中学校コミュニティ・スクール 自主事業計画

No	事業名	対象者	募集人数	開催予定月	回数	予算
1	はらっぱのおはなし会	どなたでも	自由参加	毎月第三土曜日	5	2,000
2	出張！パソコン無料相談会	どなたでも	毎回9名	毎月第四土曜日	5	6,000
3	親子でリミック～パパもママも一緒に楽しもう～	親子	15組	11月～1月	3	24,000
4	大人のクリスマスリースづくり	成人	10	11月	1	6,000
5	水引でお正月準備～お祝い箸袋とポチ袋～	成人	15	12月	1	6,000
6	軽スポーツを楽しむ	どなたでも	20	11月・12月	2	12,000
7	簡単手芸 千支のストラップづくり	成人	20	12月	1	6,000
8	お正月の寄せ植え	成人	20	12月	1	6,000
9	コミスクまつり	どなたでも	自由参加	1月	1	48,000
10	日本史講座	成人	30	1月・2月	3	24,000
11	予備費					10,000
合 計					23	150,000